

ECO & SUS Navi

Ecology & Sustainability Navigation

2021



『エコ&持続可能社会情報誌』について…………… P02
 持続可能(サステナブル)な社会をめざそう!…………… P03
 報告書を読んでみよう!…………… P04
 国連サミットで採択された国際目標『SDGs』
 【SDGs情報発信メディア】Sus&Us-サスアス…………… P06

用語集…………… P07
 企業の取り組みをみてみよう!…………… P08
 CSR図書館.netを活用しよう!
 CSR・IRご担当者さま…………… P11

持続可能 (サステナブル) な社会をめざそう!

地球環境や社会を守り、今後も人類が持続・発展していくためにはどうすればいいのでしょうか。企業・団体の取り組みや、わたしたちができることを紹介しています。



『エコ&持続可能社会情報誌』について

みなさんは環境や、社会に生じる問題を意識していますか?

近年、海洋プラスチックごみが世界的に大問題となっていますが、その課題に対し、国や自治体、企業・団体などいろいろな取り組みを行っています。近年、コンビニやスーパーのレジ袋が有料になりましたが、ペットボトルの軽量化や資源化なども同様の取り組みです。

このように、さまざまな環境・社会課題に対して、企業・団体が多様な取り組みを行っています。それは、企業・団体が社会の一員としての責任を負っているからです。そして企業・団体は、社会や環境に対するそれぞれの取り組みを、統合報告書やサステナビリティレポート、CSR報告書などにまとめ、年度ごとに発行しています。

その情報をまとめているのが、持続可能 (サステナブル) な社会づくりのための小誌、『ECO&SUSナビ (エコ&持続可能社会情報誌)』です。みなさん、消費者が企業・団体などの社会的取り組みを知り、その企業・団体との関係性を新たに構築するための媒体をめざしています。

各報告書について

現在では、企業・団体は社会の一員として社会的責任を負い、法律や倫理の遵守や、多様なステークホルダー (利害関係者) への情報公開が求められています。

また、SRI (社会的責任投資: Socially Responsible Investment) という、投資家が財務面だけではなく、社会・企業の持続可能性を考慮して企業・団体に投資する手法も取り扱が増えているため、企業・団体の情報開示がより重要になってきているともいえます。

GRIやISOといった報告書を作成するためのガイドラインも整備され、企業・団体はそのガイドラインをもとに、さまざまな情報を報告書にまとめ、年度ごとに発行しています。それが、統合報告書やサステナビリティレポート、CSR報告書と呼ばれている報告書です。

企業価値を追求する 企業・団体

環境問題や、世界中で発生している社会的問題。今や国連や国家、そして企業・団体などがその解決に向けて努力をしています。それは、地球が持続可能でなければ、国家も、そして企業・団体も発展することができないからです。

なかでも、営利団体である企業は、自社の生み出す製品・サービスの品質向上や、製品の製造過程における環境問題に對峙することで、自社の健全性を高めて企業価値を向上させることに力を入れています。事業そのものを社会貢献に生かしていく戦略を立案し、その価値を高めようとしている企業も増えています。

生活者として わたしたちができること

環境問題や、社会的な問題に対して「なんとかしたい」と思った時、どうしますか? ボランティア活動や、NPO・NGO 団体に協力するという方法もありますが、実はもっと簡単な方法があります。それは、企業・団体の社会的活動に注目することです。

「応援したい」と思う企業の商品・サービスを積極的に利用したり、企業・団体の社会活動に対して意見・感想を伝えるなどがそれに当たります。一見、些細なこと

第一歩になります。そして、生活者の声が集まるほど大きな力となり、身近な環境・社会問題を解決する手立てになります。

報告書を読んで 企業・団体の活動を知ろう!

企業・団体の社会的な活動を知る恰好の資料が、統合報告書やサステナビリティレポート、CSR報告書などと呼ばれる各報告書です。冊子で配布されていたり、Webで公開されています。

各報告書を読むためのサイトとして、「CSR図書館.net」は、約730社、約4000冊の各種報告書を掲載しています。PDFで読むことも、冊子を取り寄せることもできますので、ぜひご利用ください。



CSR図書館.net





経営的観点から、社会的活動を含む企業活動への姿勢を読み取ることができます。なお、企業理念やトップメッセージ（トップコミットメント）、重点課題（マテリアリティ）、CSRマネジメント等は密接に結びついています。その関連性を読みとくと、企業の社会的活動の方向性が理解できます。

対照表・第三者意見



対照表は、その報告書が準拠・参照したガイドラインに基づいて、その指標に該当するページがどこなのかを対照している表です。対照表を掲載することにより、該当ガイドラインへの準拠・参照を担保します。第三者意見は、その企業の事業業界に精通している大学教授やNPO法人など、社外の有識者が報告書を読み、客観的な視点から活動の良い点や課題を提示しているものです。複数の視点により、活動自体を広い視野で捉えるのに役立ちます。



編集方針や参考にしたガイドライン、制作にあたり重視した点や報告書の概要などが書かれています。はじめにこのページに目を通しておくと、その企業が読者に対して何をどう伝えたいのかがわかり、読み進めやすくなります。

特集ページ



様々な活動のなかで、企業が特に力を入れている内容や理解してもらいやすい内容を取り上げています。写真や図表などが多く読みやすいページになっているので、初めて読む方は、まずはここから読むとわかりやすいのでおすすめです。

報告書を読んでみよう!

企業・団体の社会的な取り組みをまとめた各報告書。具体的な活動内容や実績のほか、企業情報、第三者からの評価なども掲載されています。

報告書の構成

報告書の冊子構成は、環境面・社会面・ガバナンス(ESG)、様々なステークホルダー(利害関係者)ごと、SDGsの目標に則ったものなどさまざまです。近年では、企業独自に重点課題を掲げ、重点課題に基いた構成など、企業によってオリジナリティがあります。掲載順として多いのは、全体を統括する理念・方針・方向性などが先に書かれ、後ろに具体的な取り組みが掲載されるパターンです。

コンテンツの種類

掲載される内容は、報告書の種類によっても変わってきますが、下表にある内容が、主に掲載されています。前半に、読者にとって興味深い内容が、「特集」という形で掲載されていることがあります。こういった、比較的読みやすいコンテンツから読んでみるのをおすすめです。

冊子の後半には、第三者意見や第三者監査などが掲載されています。これらは報告書の客観性を担保するため、その企業を客観的にみることでできる有識者などが寄稿しています。

報告書はマウズ読もう

報告書には専門用語が多く、読みにくいと感じるかもしれません。最近では「ダ

イジェスト版」として、報告内容を限定して発行するケースも増えています。ページ数が少ないので、まずはこちらを読んでみると良いでしょう。

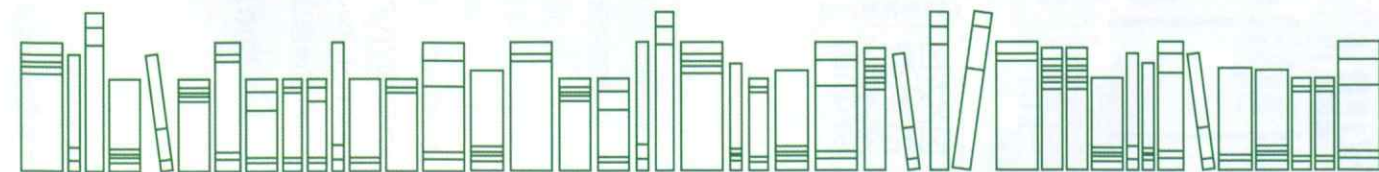
また、全部を読まず、特集や興味のある部分だけを読み、他社と比較するという方法もあります。特におすすめしたいのは、トップメッセージ(トップコミットメント)です。企業のめざす方向性が端的に理解できます。

興味が出てきたら、ダイジェスト版だけでなく、企業Webサイトや報告書の総合版(マスター版)を読むとさらに理解が深まります。活動の方向性に合致するデータや、具体的な取り組み例が多く記載されているからです。

馴染みのない内容が多く、最初は読み進めるのに時間がかかるかもしれませんが、まずは1冊をじっくり読んでみると、2冊目以降は時間をかけずに読めるはず



主な報告書の種類	掲載される主な内容	参考とされる主なガイドライン
サステナビリティ報告書	持続可能な社会・企業をめざし、自社の取り組みをマテリアリティやESGなどに基づいて報告	環境省「環境報告ガイドライン」 GRIガイドライン ISO26000
統合報告書	CSR報告書の非財務コンテンツに財務報告(アニュアルレポートのコンテンツ)が組み合わさったもので、企業価値をどのように高めていくのかを事業戦略とともに報告	環境省「環境報告ガイドライン」 GRIガイドライン ISO26000 IIRC国際統合報告フレームワーク
CSR報告書	社会・環境報告書に以下の内容をプラス。CSRマネジメント、重点課題、コーポレートガバナンス、コンプライアンス、リスクマネジメント、ダイバーシティ、ステークホルダーダイアログ、経済性の報告ほか	環境省「環境報告ガイドライン」 GRIガイドライン ISO26000
社会・環境報告書	環境報告書の内容に以下をプラス。トップコミットメント、ステークホルダー図、社会性報告、第三者意見ほか	環境省「環境報告ガイドライン」 GRIガイドライン
環境報告書	環境マネジメント、Input・Output、グリーン調達、目標と結果、環境パフォーマンスデータ、生物多様性、環境会計ほか	環境省「環境報告ガイドライン」



就活に役立つ!

学生さん必見

志望業界が決まって企業研究を行う時、膨大な数の中から志望企業を決めかねている時など、各報告書はとても有益な情報源となります。それは、報告書がガイドライン*などの指標に基づいて制作されるため、共通の情報によって企業を比較することができるからです。また、業績情報や経営戦略、マイナス情報、さらには人材育成や人事制度、各種データまで開示され、掲載されています。つまり、企業研究にはうってつけというわけです。

*ガイドライン…GRIやIIRC、ISO26000など、報告書制作時に参考にする指標のこと



用語集

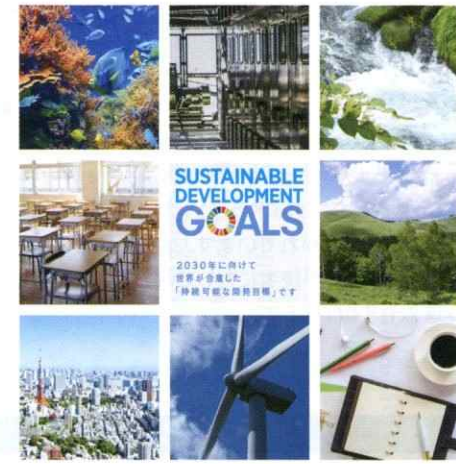
報告書を読み進めるうえで難解と思われる言葉を用語集としてまとめています。他にも用語集に入れてほしい単語がありましたら、編集部までお寄せください。

- 【IIRC】**
International Integrated Reporting Council(国際統合報告委員会)。2010年に、国際的な新たなディスクロージャー(統合報告レポート)のフレームワークを開発するために設立された。2013年12月、国際統合報告フレームワーク(IIRCフレームワーク)を公表
- 【ISO14001】**
国際標準化機構(ISO)による環境マネジメントシステムの規格。組織の活動・製品およびサービスによって生じる環境への影響を持続的に改善するためのシステムを構築し、そのシステムを継続的に改善していくPDCAサイクルを構築することが要求されている
- 【ISO26000】**
国際標準化機構(ISO)が、組織の社会的責任に関して検討しているガイドライン規格。社会的責任の7つの原則を行動規範とし、7つの中核主題が提示されている
- 【ISO9001】**
国際標準化機構(ISO)による品質マネジメントシステムの規格。製品やサービスの品質保証を通じて、顧客満足向上と品質マネジメントシステムの継続的な改善を実現する
- 【RE100】**
Renewable Energy 100%。事業運営を100%再生可能エネルギーで調達することを目標に掲げる企業が加盟する連合体。2014年に発足し、2019年2月時点で、世界全体で164社が加盟している
- 【ESG】**
Environment Social Governance。日本語では「環境・社会・ガバナンス(企業統治)」。ESG投資として、投資の新たな評価項目としても注目されていて、企業にはESG情報の開示が求められている
- 【SRI】**
社会的責任投資。企業投資の際、財務面だけでなく環境や社会への対応なども考慮して投資先を決定する投資手法
- 【エシカル】**
英語では「倫理的」「道徳上」という意味だが、近年は英語圏を中心に倫理的活動を「エシカル○○○○」と表現し、エシカル「倫理的=環境保全や社会貢献」という意味合いが強くなっている。「エシカル消費」、「エシカルファッション」などが代表的
- 【オクトパスモデル】**
IIRC(国際統合報告評議会)のフレームワークで表現される、組織の「価値創造プロセス」の全体像
- 【ガイドライン対照表】**
GRIやISO26000などのガイドラインを指標とし報告書制作した際、そのガイドラインと掲載ページを対照している表のこと
- 【環境会計】**
事業活動で環境保全にかかったコストと、その活動から得た効果を定量的に把握すること
- 【グリーン調達】**
環境負荷の低い物品・サービスを優先調達したり、有害化学物質の不使用や削減をめざし、環境への影響が少ない製品を優先的に購入すること
- 【グローバル・コンパクト】**
1999年1月に開催された「世界経済フォーラム年次総会(ダボス会議)」において、当時の国連アナン事務総長が提唱したもの。企業が社会のよき一員として行動するよう促し、持続可能な成長の実現をめざす取り組み。グローバル・コンパクトに参加する企業に対し、人権・労働権・環境・腐敗防止に関する10原則を遵守し、実践するよう要請している
- 【KPI/KGI】**
KGI(Key Goal Indicator)。ビジネスの最終目標を定量的に評価できる指標。重要目標達成指標とも呼び、売上高や成約数、利益率などが当てはまる。KPI(Key Performance Indicator)。KGIを達成するための過程を計測する中間指標のこと。重要業績評価指標とも呼ばれ、セッション数やクリック数などが当てはまる
- 【コーポレートガバナンス】**
企業統治。経営の効率性や経営の公正さをチェックする仕組み。マネジメント(運営)、内部統制(内部管理・監督)、監査(内部監査・外部監査)など
- 【コーポレート・ガバナンスコード】**
「コーポレートガバナンス(企業統治)」の強化を、官民あげて実行する上での規範。「コード」は規則を意味するが、細則の規定集ではなく原則を示したものである。2015年6月から適用
- 【COP】**
Conference of the Parties(国連気候変動枠組条約締約国会議)。1997年「京都議定書」で2020年までの目標が定められた。2015年のCOP21では、2020年以降の新たな枠組みを示す「パリ協定」が採択された
- 【コンプライアンス】**
法令遵守。法律や規則などに違反せず、遵守すること
- 【再生可能エネルギー】**
石油や石炭、天然ガスといった有限な資源である化石エネルギーとは違い、太陽光や風力、地熱といった自然界に常に存在する低炭素国産エネルギー源。大きな特徴は、「枯渇しない」「どこにでも存在する」「CO2を排出しない(増加させない)」の3点
- 【CSV(共有価値の創造)】**
Creating Shared Value(共有価値の創造)。社会問題の解決と企業利益の向上を両立させ、社会的価値と経済的価値の両立による共通の価値を創り出すという概念や取り組みのこと。2011年にハーバード大学のマイケル・E・ポーター教授が提唱した

- 【GRI】**
Global Reporting Initiative。オランダに本部を置く国際機関で、サステナビリティ(持続可能性)報告書制作のための国際的なガイドラインを発行している。2016年10月、新たな規準「GRIスタンダード」を発表。モジュール化という新たな体裁で構成されている
- 【重点課題】**
企業ごとに、それぞれ関連する課題にフォーカスして戦略を決定・報告するために設定されるもの。マテリアリティともいう。IIRC、SASB、およびGRIで捉え方に違いがある
- 【ステークホルダー】**
企業を取り巻く利害関係者。株主、社員、取引先、お客様、監督官庁、金融機関、地域社会など多岐にわたる
- 【3R】**
廃棄物削減に対する考え方で、リデュース(減らす)、リユース(繰り返し使う)、リサイクル(再資源化)の3つの頭文字からつくられた言葉
- 【生物多様性】**
生物の様々な姿・形・生活様式などを総合的に指す概念で、ハーバード大学の教授エドワード・O・ウィルソンが1988年に造語。生態系の多様性、種の多様性、遺伝的多様性の3つの階層で捉えられ、それぞれの保全が必要とされている
- 【第三者監査】**
外部監査の方法のひとつで、商業上、契約上独立した機関による審査のこと。通常、マネジメントシステム規格の認証機関による審査を指す。組織のマネジメントシステムが、指定された規格に従って文書化され、実行されているかを審査
- 【知的財産】**
無形のもの、特に思索による成果・業績を認め、その表現や技術などの功績と権益を保護するために与えられる財産権のこと。発明、考案、植物の新品種、意匠、著作物、商標・商号、営業秘密、有用な技術上・営業上の情報などが該当する
- 【地方創生】**
東京一極集中を是正し、地方の人口減少に歯止めをかけ、日本全体の活力を上げることを目的とした一連の政策。「ふるさと納税」や「インバウンド誘致」などが代表的
- 【DJSI】**
Dow Jones Sustainability indexの略語。スイスの投資運用およびアドバイスカンパニーであるRobecoSAMが、米国ダウ・ジョーンズと共同で1999年に開発した株式指数のこと。投資信託会社等がSRIファンドなどを設定する際のベンチマークとして幅広く利用されている
- 【トリプルボトムライン】**
経済(財務)的側面だけでなく、環境的側面、社会的側面を視野に入れ、環境や社会のサステナビリティ(持続可能性)を高める、という考え方
- 【内部統制】**
業務の有効性・効率性、財務諸表の信頼性、関連法規の遵守、資産の保全を達成するために、その組織の内部において適用されるルールや業務プロセスを整備し運用すること。またその結果確立されたシステムのこと
- 【日本版スチュワードシップ・コード】**
英国スチュワードシップ・コードを参考に、2014年2月金融庁によって制定された「責任ある機関投資家」の諸原則のこと。機関投資家が投資先企業に対し、建設的な対話(エンゲージメント)を行うことを通じ、企業価値の向上や持続的成長を促すもの。最終受益者の中長期投資リターンを拡大を図っている
- 【バウンダリ】**
意味は境界線。GRIガイドラインG4で「特定されたマテリアルな側面とバウンダリ」として求められているもの。自社にとって重要な課題が、組織内・組織外のどこで影響を及ぼしているのかを開示することを意味する
- 【サプライチェーン】**
原料調達から供給活動(開発・調達・生産・輸送・保管・販売)における全プロセスのつながり。サプライチェーンの環境配慮が進むことで、産業全体の環境配慮を進める効果が期待されている
- 【バリューチェーン】**
価値連鎖。プロセスごとに価値(バリュー)を付加し、連鎖の総体によって結果、最終消費者へ価値を提供し、企業もまた利益を得る考え方
- 【PDCAサイクル】**
管理業務を円滑に進める手法の一つ。Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Act(改善)の4段階を繰り返すことによって、業務を継続的に改善する
- 【マテリアルバランス】**
企業の事業活動におけるエネルギーおよび資源の投入量(インプット)と、その活動に伴って発生した製品および環境負荷物質(アウトプット)をあらわしたものの
- 【モーダルシフト】**
貨物の輸送手段を、より環境負荷の小さい輸送手段に転換すること。モーダルシフトを進めることにより、CO2排出量が抑制されるほか、省エネ、環境汚染物質の排出抑制、道路の渋滞緩和にもつながる
- 【リスクマネジメント】**
企業経営には製造物責任、機密漏洩、災害リスク、戦争、内乱、為替変動、情報漏洩・顧客情報漏洩など、数多くのリスクが潜んでいる。こうしたリスクの発生を未然に防ぐよう努力し、リスクが実際に発生した時は被害を最小限にとどめる施策

国連サミットで採択された国際目標「SDGs」

SDGsという言葉を知ったことはありますか？国連サミットで採択された世界的な目標であり、社会問題に向けた壮大なチャレンジです。



「持続可能な開発目標SDGs」
SDGsとは、2001年に策定されたMDGs(ミレニアム開発目標)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。
世界各国から寄せられた意見を広く取り入れた17のゴールと169のターゲットから構成され、全世界が取り組むことで「誰も取り残さない」社会を実現しようとする、壮大なチャレンジです。
国家や企業・団体も巻き込み、持続可能な成長を実現する共通の枠組みのもと、目標の達成に向けて活動を推進しています。



「日本の取り組み状況」
日本国内では、政府・外務省がSDGs推進の旗振り役となり、団体・企業の取り組みを応援しています(首相官邸 外務省 サイト参照)。
一方、日本の国連広報センターは吉本興業と協力し、SDGsの普及に努めています(国連広報センター サイト参照)。
知名度が徐々に上がっているため、TVやWeb、雑誌などでも露出が多くなってきています。2030年まであと9年、ともにSDGsを推進しましょう。

【SDGs情報発信メディア】

Sus&Us -サスアス-



持続可能な社会の実現を目指し、SDGsの普及促進、アイデアや取り組み事例などの情報発信、企業やNPO等への支援などを行うWEBサイト「Sus&Us~Sustainability and Us~」を2021年3月にリリースしています。2030年に向けた国際目標であるSDGsでは、「誰一人取り残さない、持続可能な社会」の実現に向け、個人、企業・団体、地域、国といったさまざまなレベルでの取り組みが求められています。当サイトではSDGsに関する解説や企業による取り組み事例、専門家によるコラム、SDGs関連のプレスリリース情報などを掲載しており、SDGsについての理解を深め、SDGsとビジネスとの関わりを身近に感じてもらうことができます。



金属製品 【文化シャッター株式会社】

人と地球の「快適環境」を実現する価値の創出に挑戦し続けます




BXグループは「人と地球の快適環境」を追求し、2050年脱炭素化に挑戦します。特集では気候変動の緩和にフォーカスし、循環型社会の実現に貢献する課題解決ストーリーを紹介しています。

化学 【カーリットホールディングス株式会社】

持続可能な社会のため、「無限の可能性をカタチに」する化学メーカー




発炎筒やロケット用固体推進薬原料、電池関連・半導体関連製品等で生活や宇宙・ITの発展を支えるカーリット。持続可能な社会に貢献する「ESGと利益ある成長」への取り組みを紹介。

金属製品 【リンナイ株式会社】

健全で心地よい暮らし方を創造するリンナイ




リンナイの成長基盤となる経営戦略に加え、「地球環境への貢献」、「安全・安心への取り組み」、「生活の質の向上」といったテーマを重要課題とした企業活動についてご紹介しています。

化学 【日本酸素ホールディングス株式会社】



日本酸素ホールディングスグループのタグライン「The Gas Professionals」の姿をぜひご覧ください




日本酸素HDグループは、2020年10月に持株会社体制へ移行。2021年6月には濱田社長が就任し、新しい体制で運営しています。この報告書はこうした変化をはじめとする、新たな姿を表現しています。

小売業 【生活協同組合コープみらい】

食卓を笑顔に、地域を豊かに

コロナ禍で生じた様々な社会課題に対し、コープみらいが地域の食を支えるインフラとして、また地域の困りごとを助け合いで解決していく組織として取り組んだ活動を集めて紹介しました。

電気製品 【東京エレクトロン株式会社】



最先端の技術と確かなサービスで夢のある社会の発展に貢献します




統合報告書 2021
東京エレクトロンの事業活動におけるバリューチェーンにより、いかに中長期的な利益の拡大、また継続的に企業価値を向上していくかについてサステナビリティの取り組みと併せて説明しています。

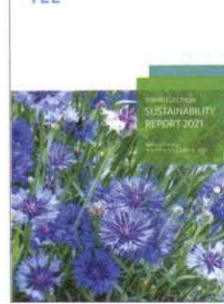

建設業 【安藤ハザマ】

イノベーションの加速で新たな価値の創造に挑戦

経営戦略の骨子とその成果の要素について、より明快にご理解いただけるよう、財務情報と非財務情報を統合したレポートです。安藤ハザマが創る新たな価値をぜひご覧ください。

サステナビリティの取り組みにより夢のある社会の発展に貢献



サステナビリティレポート 2021
東京エレクトロンのマテリアリティ(重要分野)ごとの重点テーマ、短中期目標、SDGsへの取り組み等、社会の課題解決や発展に向けたサステナビリティに関する活動について記載しています。

企業の取り組みをみてみよう!

ここでは企業の取り組みを掲載した、実際の報告書を紹介しています。冊子は図書館や大学にも送付されています。図書館や就職課で実物を手にしてみてください。また、企業のWebサイトやCSR図書館.netにも掲載されているので、気軽にWebでも閲覧できます。QRコードをスマホやタブレットで読みこめば、簡単にアクセスが可能です。

化学 【荒川化学工業株式会社】

つなぐを化学する

ロジン(松やに)を用い、製紙用薬品や粘着・接着剤用樹脂など中間原料を提供しています。本報告書では、2021年度からの「第5次中期5か年経営実行計画」等を集めました。

食料品 【エスピー食品株式会社】

ESGの視点から、価値創造プロセスとともにグループビジョンの実現に向けた取り組みを掲載




本レポートでは、エスピー食品グループのビジョン(目指す姿)の実現に向けた取り組みを、価値創造プロセスとともに、ESG(環境・社会・ガバナンス)の視点からご報告しています。

化学 【日油株式会社】

バイオから宇宙まで幅広い分野で人と社会に貢献する化学メーカー




統合報告書 2021
バイオから宇宙まで、幅広い分野に製品を提供する化学メーカー日油グループ。この報告書は、持続的に成長していく日油グループの姿を経営戦略、事業概況、財務情報、非財務情報(ESG)などを中心に制作されている。




食料品 【サントリーホールディングス株式会社】

「水と生きる」生命の輝きに満ちた豊かな社会を目指して




Corporate Communication Book 2021
「水と生きる」を実現するための企業姿勢、活動内容を紹介。本年は様々な取り組みの最新事例や社員の声を紹介することで、サントリーの今をよりわかりやすく知っていただける内容にしています。




CSR図書館.netを活用しよう!

一人でも多くの方に企業の社会的活動を知ってほしい!その思いから、CSR図書館.netではたくさんの方の各種報告書を掲載しています。企業の社会的活動を知って、企業やその商品・サービスを応援すると、それが社会に貢献することになります。

Webで

掲載冊数業界最多! Webで報告書を読むなら、CSR図書館.net。約730社4000冊の報告書を、すべて無料で閲覧できます。検索機能も充実しているので、読みたいジャンルや気になる企業名で楽々検索、ダウンロードもすべて無料です。



図書館で

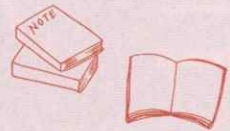
報告書を全国の図書館・大学図書館・就職課に寄贈しています。お近くの図書館・大学で気になる企業の報告書を読んでみましょう。



吉川市立図書館

授業の教材として

授業でCSRを取り扱いたい学校関係者様、気になる企業の報告書がありましたらぜひお問い合わせ下さい。
お問い合わせ先/contact@csr-toshokan.net



お手元で

これはと思った報告書を、実際に無料で取り寄せることも可能です。「報告書請求」ページから、冊子をご請求ください。



CSR・IRご担当者さま

CSR・環境活動に長年携わる、当社広報サービスを是非ご利用下さい。

こんなサービスがあります

1 | 図書館寄贈サービス

- ◇全国の図書館・大学就職課2,214箇所の中からコースを選んでご希望の場所へ報告書を寄贈
- ◇数多くの人に貴社の活動内容を効率的にアピール

413ヶ所 国公立図書館	21ヶ所 NPO・社団法人等
826ヶ所 学校就職課 (大学666+短大160)	955ヶ所 学校付属図書館 (大学760+短大135+高専60)

2021年9月現在

2 | Webアンケートサービス

- ◇モニター73万人から属性ターゲットを抽出。300件をフィードバック
- ◇設問作成～Web画面制作～集計結果ご報告までワンストップ短納期でご納品
- ◇ご納品前にデータをスクリーニングし、有効回答のみご納品

3 | 各種報告書・Webなどのコミュニケーションツールの企画・制作

- ◇コミュニケーションの課題を抽出、制作コンサルティングから企画・制作、ご納品までワンストップでご提供
- ◇オンデマンド印刷機を完備。小ロット・短納期のプリントを安価でご納品



「エコ&持続可能社会情報誌」の掲載内容について掲載内容については、細心の注意を払い制作していますが、万一、記載内容と実態に著しい差がある場合は、右記までご連絡ください。

お問い合わせ ●株式会社ブレインズ・ネットワーク CSR広報事業部 CSR図書館.net 担当宛て
TEL:03-3267-8711 (平日9時～18時) FAX:03-3267-8714 Mail:contact@csr-toshokan.net
Facebook https://www.facebook.com/CSRtoshokan Twitter https://twitter.com/CSRtoshokan
印刷 ●日経印刷株式会社 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-15-5 ☎03-6758-1001

ECO&SUS Navi

【エコ&持続可能社会情報誌】2021年度版 No.8 2021年10月22日発行
●発行人:曾根 勝貴 ●編集人:井上 愛弓
〒162-0801 東京都新宿区山吹町347 株式会社ブレインズ・ネットワーク発行

不動産業 【明和地所株式会社】



価値ある住まいづくりを通じ、持続可能な社会を目指す明和地所



「人と地域と社会とつながりたい」をテーマとした明和地所グループの様々なCSR活動を、社会・地球・お客様・社員等を切り口に、SDGsの各ゴールと関連付けてご紹介しています。

サービス業 【東日本高速道路株式会社】

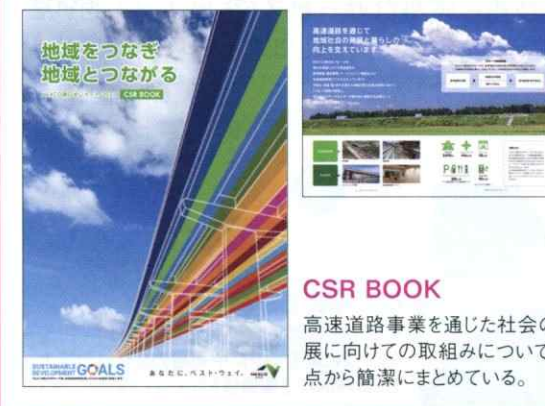


～地域をつなぎ、地域とつながる～
高速道路事業を通じてSDGsに貢献



NEXCO 東日本レポート 2021

社会の持続的な発展へ向けたNEXCO東日本グループの高速道路事業と、中期経営計画における事業を通じたSDGsへの貢献をまとめ、「地域をつなぎ、地域とつながる」をキーワードに進めるCSR活動を紹介している。



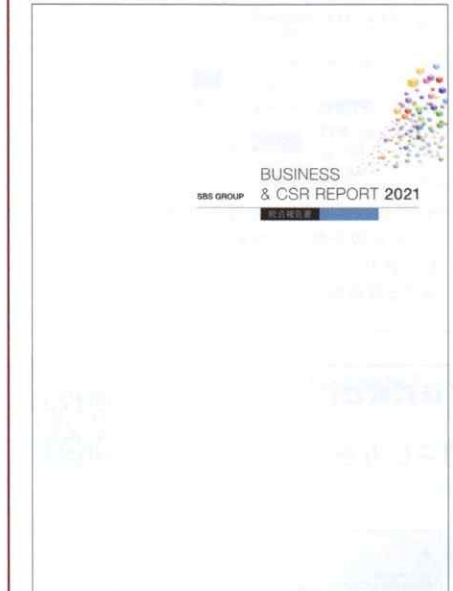
CSR BOOK

高速道路事業を通じた社会の持続的な発展に向けての取組みについて、SDGsの観点から簡潔にまとめている。

陸運業 【SBSホールディングス株式会社】



総合物流グループとして、さまざまな「もの」を最適な環境で安全・安心に運ぶ



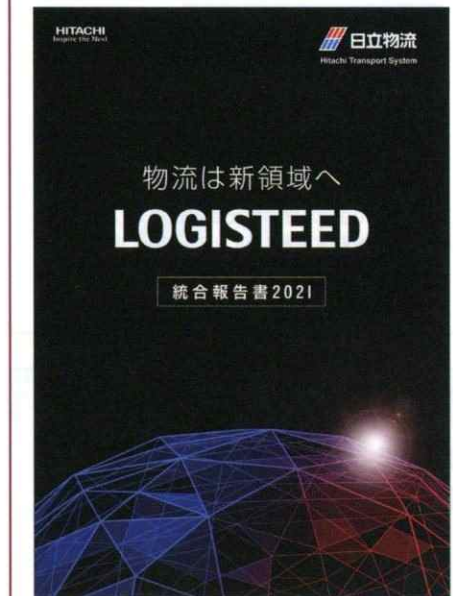
「全方位の物流機能を有する3PL企業集団」として、総合提案力、専門性、課題解決力を強化し、事業・CSR経営にまい進するSBSグループ。本年度から統合報告書となった「ビジネス&CSRレポート」では、短・中・長期的な価値創造について、その方向性、計画と進捗、パフォーマンス、今後の課題などについて掲載しています。



陸運業 【株式会社日立物流】



「LOGISTEED」のもと、協創を加速させながら、SDGsに貢献していきます。



2020年度より財務・非財務(ESG)情報を統合した統合報告書を発行。価値創造プロセスや中期経営計画、事業を通じたSDGsへの貢献の他、新型コロナウイルス感染症への対応等について紹介しています。





SDGs。

その言葉が生まれる前から。

これまでも、
これからも、
未来へつながる道を。



安全安心な道づくりを通して、地域と地域をつなげる。快適で便利な暮らしや社会の実現を目指す。
私たちNEXCO東日本グループは企業活動を通じて、2030年のSDGs達成を推進しています。
そして、この取組みをさらにその先の未来へと続けていきます。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



NEXCO東日本グループは、高速道路事業を通じてSDGsの達成に貢献します。

CSR活動の詳しい情報はこちら www.e-nexco.co.jp/csr/

あなたに、ベスト・ウェイ。

